



TITLE:

表紙・編集後記・目次・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性研究 2011, 96(5): 616-616

ISSUE DATE:

2011-08-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/169558>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成23年8月5日発行(毎月1回5日発行)
物 性 研 究 第96巻 第5号

ISSN 0525-2997

vol.96

no.5

物性研究

2011 / 8

1. 本誌は、主として物性分野の研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不適当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文で引用する時には、Bussei Kenkyu **94** (2010), 1. のように引用して下さい。

[投稿要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限りです。
2. 原則として著者が作成した原稿をそのまま印刷しますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
 - 1) 本文の版のサイズは、横 14 cm、縦 20.5 cm になります。A4 で原稿を作成する場合は、横 16 cm、縦 23.5 cm にしてください。縮小率は、約 88 % ですので、活字や図の大きさの目安にしてください。
 - 2) 第 1 ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
 - 3) 図や表は、本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
 - 4) 上記は一応の目安ですので、体裁に多少の違いがあってもかまいません。
3. 本誌は白黒印刷ですので、カラーの図の使用は避けてください。黄色などの薄い色は印刷すると消えたり、色でデータを指定している場合は区別ができなくなります。はっきりした線を用いた、適度な大きさの鮮明な図を使用して下さい。
4. 他の出版物から図をそのまま引用する場合は、出版元への転載許諾が必要です。
5. 投稿は、片面印刷した原稿（ハードコピー）を郵送していただくか、原稿の PDF ファイルをメール添付等でお送りください。(1) ハードコピーの場合は、そのまま写真印刷しますので、必ず片面印刷をお願いします。(2) PDF の場合は、文字化けしないように、フォントを埋め込んだファイルにしてください。なお、こちらで体裁を修正することがありますので、後日、編集可能なファイル（Tex や Word 等）をお願いすることがあります。
6. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50 部以上 10 部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。印刷後の別刷注文は不可能です。
7. 別刷代金、研究会報告の投稿要領、その他不明の点は、本誌ホームページをご覧ください。また、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物性研究刊行会

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

今年も暑い日が続いていますが、節電のためエアコンになるだけ頼らない生活を心がけられているかと思います。電気に過剰に依存した生活が続けてきたことを反省することしきりです。

戦後の日本の経済発展に、電力の安定供給は不可欠でした。「電力の鬼」と呼ばれた松永安左衛門は、敗戦後、2度もの電気料金値上げを断行しました。戦前、松永は九州から電力事業を興し、関西電気を合併し、さらに東京電力を設立します。しかし電気事業の国有化によって事業から手を引き、隠遁生活に入ります。戦後、国内の電力事業を統制していた日本発送電株式会社は、事業に復帰した松永によって分割・民営化されます。このとき、経営基盤を安定化するために値上げを行ったのです。当時、慢性的な停電が続いており、エネルギー供給が不安定であったことから、物資の供給が不足し、日本の経済復興は覚束ない状況でした。このような情勢下で、電力事業を民営化し、しかも電気料金を値上げするというのはなかなか受け入れられなかったようです。(福田和也「日本国怪物列伝」(角川春樹事務所, 2009年))

既に電力の安定供給によって経済発展を成し遂げた現代の日本においては、別の方向性が求められている気がします。橘川武郎・一橋大学大学院教授(経営史)によるとオイルショックで火力発電が後退し、国策の原子力にかじが切られて政府と業界の一体化が進んだそうです。(2011年6月30日付, 毎日新聞地方版/神奈川) こうした体制はもう見直して良いでしょう。電力中央研究所の設立者でもある松永が、今の状況をどう立て直そうとするのか想像するしかできません。強力なリーダーシップによる転換を期待しつつ、これまでの電気にべったり依存した生活を改め、浪費を避けるようなライフスタイルに変えていきたいものです。

(meron)

[物性研究]

編集長

村瀬 雅俊 (京大・基研)

編集委員

荒木 武昭 (京大・理・物理)
高橋 義朗 (京大・理・物理)
武末 真二 (京大・理・物理)
松本 剛 (京大・理・物理)
吉村 一良 (京大・理・化学)
遠山 貴己 (京大・基研)
戸塚 圭介 (京大・基研)
早川 尚男 (京大・基研)
森成 隆夫 (京大・基研)
和田 浩史 (京大・基研)

各地編集委員

柳田 達雄 (北大・電子研)
泉田 渉 (東北大・理・物理)
川口 由紀 (東大・理・物理)
波多野 恭弘 (東大・地震研)
笹本 智弘 (千葉大・理・数学・情報数理)
柳瀬 陽一 (新潟大・理・物理)
樋口 雅彦 (信州大・理・物理)
小西 哲郎 (名大・理・物理)
湯川 諭 (阪大・理・宇宙地球)
狐崎 創 (奈良女大・理・物理)
水島 健 (岡大・理・物理)
栗津 暁紀 (広大・理・数理分子生命)
坂口 英継 (九大・総理工・量子プロセス)
関本 謙 (Paris 第7大学・物理)
大木谷 耕司 (Sheffield 大学・応用数学)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 96 巻第 5 号 (平成 23 年 8 月号) 2011 年 8 月 5 日発行

発行人	村 瀬 雅 俊	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	中西印刷株式会社	〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル
発行所	物 性 研 究 刊 行 会	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
年額	19,200 円	

会員規定

個人会員

1. 会 費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

年会費 9,600円

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 01010-6-5312

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

機関会員

1. 会 費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類（請求、見積、納品書）が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。

物 性 研 究 刊 行 会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学 湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物 性 研 究 96-5 (8月号) 目 次

○シリーズ「超伝導・超流動研究の接点」	
・ FFLO 状態と新しい超伝導体	嶋原 浩 501
○研究会報告	
「鉄系高温超伝導の物理」	525
○修士論文 (2010 年度)	
マグノンの軌道角運動量と熱ホール効果	松本 遼 580
○編集後記	616